

遠隔講義資料 No.2(30分)

かかわりの糸を結ぶ3つの言葉

～伝わる言葉の番付表・横綱・大関・関脇～

本時は「縦糸」織りの話です。
子どもたち、きっと待っています！
先生たちとの「縦糸」



名城大学 曾山和彦

〇〇タイムの「価値付け」にも参考になれば…

2020¹

現代の子ども像と 支援の基本方策

「どうせ…」
「うざい、死ね！」



- 自分にOKと言えなければ、他者には尚更OKとは言えない。自分を大切にできなければ他者は尚更大切にできない
→ 自尊感情(自己評価の感情)を育もう！
- 他者とかかわる技術・コツがなければ他者を大切にできない
→ ソーシャルスキルを育もう！

家庭でも地域でも子どもにかけられる大人の言葉が以前に比べ減ってきています。



キーワードは自尊感情とソーシャルスキル
どちらもかかわりの中でしか育たない
人が人になるには人が必要

私たちができることはたっぷり！ 目指せ！友○！

2

子育て理論・技法を支える「大前提」

～子どもを諦めない・見捨てない～

- ある女子学生の声；「あっ、今、先生は私を諦めた！ 見捨てた！」とわかる瞬間があった



3

伝わる言葉の「横綱」

～「いいところ(リソース)探し」による言葉かけ～

- 子どもに「関心」をもち、リソースを探す
→「関係づくりの第一歩は相手への関心」
- 今、「できている」「やっている」リソースを探す
- スゴくなくても、当たり前のリソースを探す



4

演習；〇〇君のいいところ探し

私の息子(30歳)のいいところ

たっぷり「親バカ」！



5

伝わる言葉の「大関」

～「対決アイメッセージ」による言葉かけ～

- Q: 子どもが「話を聴く」ルールを破り、おしゃべりしたら？
- A1;
- A2;



6

伝わる言葉の「関脇」

～「リフレーミング」による言葉かけ～

- Q: 1時間かけ、問題10問中の5問を終えた子どもには？
- A1;
- A2;



7

もっと多くの言葉かけを学びたい方は



私の体験ベースの「概念化」です

8

本時の「POCKET」

9